

多可町商工会報

はばたき

Vol.19

謹賀新年

- 多可町商工会創立 10 周年記念
多可町新庁舎（防災拠点）竣工記念事業を開催
- 商工会副会長新年のあいさつ
- 女性部全国大会を兵庫県で開催
神戸に全国から 2300 人が集結！
- 臨時総代会を開催
- 元祖・洗顔用こんにやくスポンジ（有烟中義和商店 加美区）
「つやの玉」が経済産業大臣賞を受賞
- 各部会の事業報告
青年部・女性部・未来創造実践部
- 商工会事業の紹介
- 商工会新会員の紹介
- 商工会からのお知らせ

これからの未来のために

多可町商工会創立 10 周年

陸上自衛隊中部方面總監岸川公彦氏記念講演会・音楽隊記念演奏会
2018.11.24 in ベルディーホール



発行：多可町商工会 編集：情報委員会 発行日：平成 31 年 1 月 1 日
多可町中区中村町 125-1 TEL (0795) 32-2161 FAX (0795) 32-1699
URL <http://www.taka-cho.jp> E-mail shokokai@taka-cho.jp

多可町商工会 創立

10周年を盛大に祝う！

平成30年11月24日（土）、ベルデイーホールに於いて多可町商工会創立10周年・多可町新庁舎（防災拠点施設）竣工記念事業を、陸上自衛隊の協力を得て開催した。会場は、内藤県議会議員ら来賓をはじめ、商工会の運営に尽力した役員経験者、そして、吹奏楽を勉強している中学生及び商工会員や町民の皆様が600人来場され満席状態。盛大に祝っていた。

来場者を魅了した

迫力の演奏！

第1部の陸上自衛隊中部方面音楽隊による演奏会は、多可町では初めての開催とあって期待が高まる中、西郷どん、日本民謡メドレー、名探偵コナン、美空ひばりメドレー等、馴染み深い曲から話題曲まで、息の合った迫力ある演奏で観客を魅了した。



行進らっば「この国は」力強い!!

なかにはシロフォン（木琴）を使ったコミカルで見応えある演奏も織り交ぜられ、満足度は高まるばかり。アンコールでは多可町敬老の歌「きつとありがとう」をサプライズで演奏。「心が癒されました」「感動で涙しました」などの声が聞かれた。

郷土の誇り

岸川公彦総監が

故郷で講演

続いて第2部として陸上自衛隊中部方面 総監 岸川公彦氏による講演会を開催した。

陸上自衛隊の中でも最も広い国土を受け持つ中部方面の総監である岸川公彦氏は、多可町（中区）出身。故郷の英雄を一目見ようと会場は超満員。「自衛隊の災害派遣と人づくり」をテーマに、映像を交え日本の防衛、国民の生命と財産を守る取組特に防衛大学校と自衛隊を通しての一貫した人づくりに、熱を込めて話された岸川総監の講演は我々に自衛の念と安心を届けてくださった。

今回の記念事業は商工会の周年事業としては異色の演出といえるが、多可町が輩出した英雄を地元へ招き、

なかにはシロフォン（木琴）を使ったコミカルで美しい演奏も盛り込まれた



多可町役場と共催で開催できたこと、キャンセル待ちが出るほど盛況だったこと、そして、参加者が一様に満足してくださったことが大きな成功と考えている。商工会組織も厳しい時代の到来を迎えているが、今回の事業は夢のあつた次の10年の節目を目指すきっかけとなった。



国防・防災支援について講演する岸川総監

新年あいさつ

節目の年に

横畑択磨が全国大会を制覇



副会長 清水 賢彦

皆様におかれましては、ご家族おそろいで麗しい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

去る11月24日、多可町が生んだ陸上自衛隊の英雄、岸川公彦中部方面総監と中部方面音楽隊をベルデイーホールにお招きし、商工会の合併10周年と多可町新庁舎の竣工を祝って盛大に開催した記念事業は600人の参加者の方全員に喜んでいただけただけではないかと自負しております。

このような節目を祝うことができ、このように、合併当初の正しい方針決定と数々の難題を解決して下さった故大西会長、細田・門脇両副会長。そしてその流れを引き継いでくださった三村会長と故高山副会長のおかげと、心から敬意を表する次第であります。

そんな環境のなかで、職員も成果を示してくれています。平成28年度の第5回経営支援事例発表全国大会を制した経営支援課長の後藤泰樹は中小企業庁や兵庫県のオファーで講師や研修会講師に引っ張りだこ。また、昨年12月10日に博多で開催

された第7回経営支援事例発表全国大会では後藤課長の後輩、横畑択磨がみごと最優秀賞を勝ち取りました。まさに、多可町商工会のレベルの違いを世に示す結果となりました。しかしながら、商工業者の未来は決して明るいものではありません。少子高齢化が加速し、人口減少社会のなかで商工業の持続的発展を使命としている商工会は、「経営者の高齢化」「人手不足」「人口減少による弱内需と過疎化」などという課題に向けて真正面から立ち向かっています。今後、商工会は多可町との連携を密に保ちながら、役員が一丸となつて戦い抜くべく努力してまいります。800余人会員各位の一層のご支援とご協力をお願い申し上げます。平成31年の亥年が町民の皆様にとっても会員にとっても、善き年であり、ますよう祈念いたしまして、新年の挨拶といたします。



600人が満足して祝ってくれました

全国から約2300人の

女性部員が兵庫に集結!

女性部全国大会

「ふたつの海に抱かれた5つの個性で魅せるひょうご」がテーマの大会。全国女性部連合会の末武会長と神戸ポートピアホテルに於いて商工会女性部全国大会が開催された。兵庫県は開催地として何度も候補にあがったが、実現したのは今回が初めてで、坂本県女連会長の宿願でもあった。

2300人も女性部員を全国からお迎えするには、はかり知れない苦労もあったが、大会を終えて今までのない結束力の高まりを感じたのは、県女連坂本会長をはじめ、北藤部長ら県下の27人の部長も同じだった。

【1日目】

大会はサンバのオープニングで開会。全国女性部連合会の末武会長と井戸兵庫県知事及び全国連森会長の挨拶があった。続いて各6ブロック代表の主張発表大会とラジオパーソナリティー谷五郎氏の基調講演。エンディングは篠山市のデカンショ踊りで盛り上がった。

多可町商工会女性部は会場スタッフとして、全国各地からお越しになるお客様のお客様の歓迎係を担当。会場入り口では「兵庫」当地物産展も開催され、お買い物好きの参加者に販売合戦が展開された。



全国の女性部員が神戸に集結

北藤部長の トートバッグが人気

翌日は、エクスカージョンと位置付けて、県下7地区それぞれにコースを設定して全国からの参加者を地元で迎えた。

東・北播磨ブロックは「播州織のふるさとを訪ねて」と題して、エーデルささゆり(八千代区)で名産品を販売する「おもてなし事業」を実

施した。京都府や滋賀県から約150人が訪れ、播州織や播磨染工(株)のご協力で実現した「染色したそろばんの珠でストラップを作るワークショップ」で楽しんだ。

最も喜ばれたのは、お土産でさし上げた「播州織のトートバッグ」。これは北藤部長が手作りで心を込めて150袋も縫い上げたもの。部長は「肩は凝ったけど報われた」と満悦だった。



大好評のそろばんストラップ作り

結束力をまちづくり

初めて開催する全国大会とあって、県下の商工会長との意見の食い違い、ブロック内部長相互の認識の相違など、円滑な準備とは程遠かったが、県下の女性部員が心を一つに取り組み、成功裏に終えたおかげで今までにない結束力を実感した。

今回の成果を明日のまちづくりにもつなげて行きたい。



全女連末武会長もエーデルささゆりへ

臨時総代会を開催

事務所を 中央公民館に 移転を決議

去る10月19日(金)多可町中央公民館2階大ホールにおいて、合併以降初めての臨時総代会を開催した。出席した総代は68人。

冒頭、小寺会長から「議案は3件掲げているが、ご審議願うのは『多可町新庁舎の竣工に伴い商工会の土地を町民や来庁者のために有効活用いただく』という1点のみ。経営相談体制や会員の利便性も向上すると判断できたので提案するもの。」と挨拶した。藤本明夫氏(加美区)のスピーディーな進行もあって約20分で全議案とも可決決定した。

【議事】
第1号議案
事務所移転の件
※時期は未定だが中央公民館の1階に移転する。
第2号議案
財産(商工会館)処分の件
※昭和45年に建設された商工会館を取り壊す。
第3号議案
土地譲渡の件
※商工会の土地955㎡を多可町に有償譲渡する。

落ち着いた進行の藤本議長▶



熱心に審議する総代の皆さん▶



伝統の製法と洗練されたデザインで 全国NO.1に

「経済産業大臣賞」受賞!

平成30年度むらおこし特産品コンテストの最高栄誉

元祖・洗顔用こんにやくスポンジ「つやの玉」

(有)畑中義和商店(加美区丹治)

今年で31回目を迎える、地域特産品の全国市場への登竜門として知られる「むらおこし特産品コンテスト」。全国から応募があった89品目の中から、郷土色・訴求力・市場性・将来性などをポイントに厳正な選考が行われ、本コンテストの最高栄誉である「経済産業大臣賞」に、当会の(有)畑中義和商店の看板商品「元祖・洗顔用こんにやくスポンジ「つやの玉」」が選ばれた。

130年以上引き継がれた伝統製法で作られるこんにやくスポンジは、無添加という安心・安全と確かな品質で、以前から評判の高い商品ではあったが、市場での存在感はそんなに大きいものではなかった。そこで平成29年の事業承継を機に代表取締役就任した藤原尚嗣氏が、パッケージを全面リニューアル。従来の卸売業者ではなく、直接小売業者に営業を仕掛けるという今までにない大胆な改革を行い、新たな販路を次々に開拓していった。今回の受賞は、先代から引き継がれてきた伝統と、若き承継者のアイディアと行

「つやの玉」の受賞は、先代から引き継がれてきた伝統と、若き承継者のアイディアと行



商工会全国大会(NHKホール)のステージで



▲経済産業大臣賞に輝いた「つやの玉」

女性部



部長 北藤豊美

親子・子供達も大喜びでハッピー！
ふれあいまつり



▶人気のハッピーストーン作り

去る11月4日「第1回ふれあいまつり」において、女性部ではサツマイモスティック、お茶の販売に加えてハッピーストーン作りを行った。当日はお天気も良くたくさんのお客さんで賑わった。サツマイモスティックは早朝より部員で協力して手際よく準備し、

ハッピーストーンづくりでは子供や親子が多く来場され、想像以上に好評で賑わいをみせていた。
*ハッピーストーンとは石ころに和紙などを貼って作る置物



今年も好評サツマイモスティック

大迫力の演技に大興奮！
視察研修（部員間交流） 8月29日

部員間の交流・親睦を目的に、開催されていたシルク・ド・ソレイユ「ダイハツ キュリオス」の公演を観劇した。常設舞台上に大規模なセットを組み新サーカスと呼ばれる大道芸等を中心に迫力のある演技を間近で観ることができ、常にドキドキ、ハラハラで、普段では体験できない迫力満載の楽しいひと時を過ごす事ができた。25人の参加があり、親睦を一層深められとてもいい思い出づくりができた。



興奮冷めやらない参加者

青年部



部長 真鍋考蔵

ふれあい
まつり
うなぎ釣りが大盛況！

「見たことない企画を」ということで、うなぎ釣りを行った。釣れたら蒲焼きプレゼントということで、珍しい企画が功を奏したのか、大人から子供までたくさんの方で賑わった。企画段階では「難しすぎるのでは？」と言っていたのに、ちびっ子が2秒で釣り上げ、部員はビックリ！ワッ！キヤー！などの声がかつた。



ヌメ・ヌルこの感触くせになりそう

近畿ブロック青年部の オフィシャルグッズに 播州織

近畿ブロックの商工会青年部で行われた、公式ネクタイとポケットチーフのコンペで、播州織を使用した兵庫県青連の提案が採用されました！鮮やかな色が他府県の青年部からも大好評！



オフィシャルグッズのネクタイとハンカチ

今日から実践できる マナー講習

10月例会において、officeはーとぼいすの藤本さんを講師に、「自社の質を上げるマナー講習会を行った。知っているようで知らない「葬祭のマナー」「名刺交換のマナー」について、質疑応答を交えながら学んだ。

実践的な研修で、部員からは「翌日から早速使えた！」との声があった。



よし！明日から実践

未来創造実践部



部長 坂本規文

強気の納経帳を、 空き店舗事業とともにPR

11月4日（日）に開催された「多可町ふれあいまつり」において、納経帳をはじめとした写経用紙や納め札などの杉原紙商品の販売PRと、空き店舗・空き倉庫情報発信事業「サガスノ」のPRを行った。
紙漉き体験を含むオリジナル納経帳の価格は税込89,800円（四国八十八ヶ所用）で、強気の勝負。自分で漉いた紙を納経帳にするというプレミアム感を全面に打ち出した商品は、展示するだけでもたくさん注目を集めていた。
今年度ホームページの全面リニューアルを行った空き店舗・空き倉庫情報発信事業は、ポスターとパンフレットを製作し、空き物件の情報提供を呼び掛けた。



存在感がある納経帳

開始2時間たらずに完売！

「多可町の美味しいが
”ぎゅつ”と
詰まったお弁当”

昨年の産業展で「多可町の美味しいが”ぎゅつ”と詰まったドレッシング」を販売し、衝撃的なデビューを飾った実践部内組織の若手女性グループ「munnie（マムライフ）」。
今年は、凍りこんにやくや播州百日どりなど、多可町の美味しいが”ぎゅつ”と詰まったお弁当を開発し、播州織で包んで税込1,500円で販売。お昼時の正午を待たずに11時40分で見事に完売。昨年のドレッシング同様商品開発力と演出力がいかんなく発揮された結果となった。



凍りこんにやくのから揚げなど9品がぎゅつと



興味深く見入る来場者



杉原紙プロモーションビデオをブース内で放映



播州織を使ったものづくりワークショップ



多可高校生が販売体験

事業承継：今、何をなすべきか！

事業承継セミナー

(10月9日)
事業承継に定評のある田原会計事務所副所長の津田弘一税理士を講師に招き、承継に必要な心構えと実行力について、事例を交えながら解説頂いた。

2025年には中小企業の経営者の平均年齢が70歳となり、中でも半数は後継者がいない。失われる雇用も650万人に昇るといわれていることから、早期に後継問題に着手しなければ、経営者だけでなく従業員の生活や取引先との関係など地域社会にも大きな影響

を及ぼす。事業承継は一生に一度のことであり、従業員と財産を守ることや支援機関の力も大いに活用すべきであるとアドバイスがあった。



津田節炸裂！



津田節に引き込まれる参加者

あなたの強みを活かそう！

創業塾

(9月26日・10月3日・10日・17日)
多可町との共催により、4回シリーズで開催した創業チャレンジ塾。

まずは、自身の棚卸しを行い、創業時に欠かせない心構えやプランデザイン、創業計画書の作成など演習を交えて学んだ。

和気あいあいとした雰囲気の中、講師や参加者同士による意見交換を行いながら、自身のビジネスプランを仕上げ、最終日に参加者のプレゼンを行った。受講者からは、自分を成長させる機会にもつながり、参加者からは「創業に向けた考え



創業に対する思いをはせて・・・



「なるほど！そんな考え方もあるのか」

方や計画が整理できた」「経営者とはこうあるべきとの意識を高められた」と感想の声が聞かれた。

アイデア発想法×経営ビジョンの創り方

TAKAの未来を描くセミナー

(9月28日・10月16日)
AI(人工知能)の登場で、これから経営環境が大きく変わる中、必要とされるのは、固定概念にとらわれない知恵や発想力。

そこで、経営コンサルタントの折原浩氏を講師に迎え、経営計画の考え方や独自のツールを活用した発想法について、2日間・計6時間みっちり研修した。受講者からは、「差別化の重要性がわかった」「アイデア

を広げて実践したい！」といった声



固定概念にとらわれない発想力と語る折原講師



今後の発想アイデアが楽しみです

会員の声から生まれた

「どんぶり勘定」からの脱却

あなたもきつと決算に強くなる「決算書読み方セミナー」

(10月20日…法人の部、10月26日…個人の部)
「経営者たる者、決算書の読み方

くらいはシツカリ勉強してもらわなきゃいけないの？」。巡回時に会員さんから聴いた一声によって開催を決定。案内するや否や立て続けに参加申し込みがあつた。

昨年加東市で開業された当会青年部員の桑村浩弥氏



丁寧な話し口調が好評だった桑村講師

(税理法人アカウンティス代表)を講師に迎え、法人と個人部門に分かれて開講。難しいこともゆっくり丁寧に説明いただき、「とても分かりやすかった」と参加者の満足度も高く、会員さんの声とニーズが見事に合ったセミナーとなった。



ライフプランを思い描きながらの受講

永年の功績を称えて！

平成30年度

技能功労者並びに
優良従業員表彰式
11月22日(水) 多可町交流会館



多可町商工会長表彰

(勤続10年以上) 40人

(株)I.S.T. 加美

小林 友美 ・ 武部 靖正

(株)こてら商店

三宅 智弘

(株)キャリーラック

吉川 大介

太平金属(株)

小西 靖人 ・ 堀川ふさえ

加美電機(株)

西村 剛

西田 徹也

トクマル電工(株)

寺尾 靖子

前田 奈美

藤原 直樹

高崎 知子

社会福祉法人那珂の郷

近藤 直美

吉田みずほ

「100体の播州織シャツ展」
赤黒生地をテーマに
盛大に開催！(繊維部会)

毎年恒例となっている繊維部会主催の「100体の播州織シャツ展」。今年は赤黒のチェック生地を使用した作品展示を行った。上田安子服飾専門学校ファッションクリエイター学科の学生らによって洗練された仕上がりになったデザインシャツの展示は、美しさと迫力を兼ね備えており、来場者からも「毎年楽しみにしているが、今年はさらにすごい」との声が多数聞かれた。また併せて、トップクリエイター学科の生徒が手掛けた「パブリックコレクション公式展示会「トラノイ」への出展作品」も展示し、こちらも多くの方に楽しんで頂いた。
尚、来場者に投票を呼びかけた作品コンテストでは選考の結果、上位6作品が決まり、12月に上田安子服飾専門学校に賞状を届けた。



作品投票1位に選ばれた作品



赤黒シャツ！圧巻の展示



数々の作品に真剣な眼差し

商工会第3回会員交流ゴルフ大会

チャンピオンに
花瀬 実 氏 株式会社北播トヨタ自動車整備



優勝に輝いた花瀬実氏
(株)北播トヨタ自動車整備

去る11月18日(日)商工会会員交流委員会(増田福一委員長)は、商工会合併10周年記念第3回会員交流ゴルフ大会を妙見富士カントリークラブにおいて盛大に開催した。
大会当日は、晩秋とはいえ大変温かい天候の中、親子鹿の散歩を横目に48人の参加者による熱いバトルが繰り広げられた。



ゴルフ談義に花の咲いた
懇親会場の模様

会員交流親睦事業 雪・みぞれ雨の悪天候にもめげず 「カニ食べ行こう♪」

去る12月9日(日)商工会会員交流委員会(増田福一委員長)では、初冬のひとときを城崎温泉で楽しんでいたとこうと日帰り旅行を開催した。

今年で3回目を迎えた会員交流旅行ということで、参加者からは早速来年の企画内について様々な要望の声も寄せられた。
終始和やかなムードで会員同士の交流も深めることが出来た。

当日は寒波の到来で雪がちらほらと舞い降りる寒い天候で、玄武洞公園では、国の天然記念物「玄武洞」・「青龍洞」をはじめとする見事な柱状節理を見学した。その後、お待ちかねの城崎温泉「招月庭」で、カニづくしのコース料理を堪能し、心底冷え切った身体もほっこりとし、参加者全員満腹。「豪華な料理で満足」「品数が多くても食べられた」「食べ過ぎた」など満足された声がかかれた。



満腹で、笑顔いっぱいの参加者の皆さん



カニや、カニやさあ食べよ！

(全て順不同・敬称略)
技能功労表彰者 4人
(株)キャリーラック
(有)近藤タイル
徳原豊店
後藤鉄工建設
多可町長表彰(勤続20年以上) 8人
日藤ポリゴン(株)
(株)I.S.T. 加美
(株)キャリーラック
(有)近藤タイル
加美電機(株)
まなべ歯科医院

藤本 国宏
近藤 和夫
徳原 光博
後藤 眞吾
戸田 啓博
小濱 真有子
小林 尚
安部 崇
小池 啓文
今中 隆之
西川 康晴
玉田 滋美

千住金属工業(株) 関西事業所
安好 久巳 ・ 松田 浩貴
(株)ミムラ本店
松井 範子 ・ 吉原亜希子
杉本 弘美 ・ 岡島 尚子
播磨染工(株)
芦田 芳信 ・ 吉田 守
特定非営利活動法人宅老所ろまん
志水利江子 ・ 石塚 広美
前田 和美 ・ 達可あい子

堀川ふさえ
吉田八江子
山本 満代
大林 真弓
高見 尚之
高崎 雄二
松岡 孝弘
廣畑 辰則
長谷川千秋
廣田 薫
藤原 敏江
酒井香津美

新 会 員 紹 介

New member introduction

<p>Projec T ool officeOTOMO</p>  <p>フリーランス 代表 山本早希 中区安楽田 493 tel 090-5240-4867</p>	<p>楽 農 舎</p>  <p>農 業 代表取締役 吉田 政 義 中区天田 98-2 tel・fax 0795-32-0034</p>	<p>522 書房</p>  <p>書籍販売 代 表 岸田直樹 中区坂本 44 tel・fax 0795-32-2273</p>	<p>浦井商店</p>  <p>飲食業（露店） 代 表 浦井光章 中区鍛冶屋 1-6 tel・fax 0795-32-5020</p>
<p>台湾料理 華晟</p>  <p>飲 食 業 代 表 杜 洋 中区岸上 281-100 tel 0795-32-5888</p>	<p>藤本寿宏税理士事務所</p>  <p>税理士 代 表 藤本寿宏 中区森本 736 tel・fax 0795-32-3707</p>	<p>足立行政書士事務所</p>  <p>行政書士 代 表 足立美和 加美区的場 370-1 tel・fax 0795-20-3893</p>	<p>楽農舎やすだ</p>  <p>農 業 代 表 安田利雄 加美区岩座神 438 tel・fax 0795-35-0659</p>
<p>丸尾林業</p>  <p>林 業 代 表 丸尾秀剛 加美区箸荷 543 tel・fax 0795-20-7500</p>	<p>萬浪鍼灸院</p>  <p>鍼 灸 代 表 萬浪友幸 加美区箸荷 989 tel 0795-20-1351</p>	<p>おそうざいバル&カフェ法利<small>ほのり</small></p>  <p>カフェ レストラン 代 表 丸尾法子 加美区大袋 120-4 tel 0795-20-4141 fax 0795-20-7500</p>	<p>森林技術石塚</p>  <p>林 業 代 表 石塚幸世 加美区豊部 217-5 tel・fax 0795-30-7533</p>
<p>コスモ・ドルフィン・ラポ</p>  <p>キャリアカウンセラー 代 表 岩下郁美 八千代区中野間 918-2 tel 090-1715-0972</p>	<p>橋尾哲夫税理士事務所</p>  <p>税理士 代 表 橋尾哲夫 西脇市郷瀬 653-3 tel 0795-24-7171 fax 0795-24-9172</p>	<p>そばんちーカ</p>  <p>飲 食 業 代 表 河崎由紀子 八千代区門田 15 tel・fax 0795-37-2285</p>	<p>株式会社グリーン建設</p>  <p>建設業 代表取締役 川久 康之 丹波市山南町小野尻1458 tel 0795-76-2120 fax 0795-76-2188</p>
<p>株式会社コイム</p>  <p>卸売業 代表取締役 大 矢 務 加東市上中 3-59 tel 0795-43-0177 fax 0795-43-0188</p>	<p>商 工 会 ！ 御 社 の 力 に な り ま す 。</p> <p>多可町商工会では、会員増強に取り組んでいます。 ご近所やお知り合いの事業所さんで、まだ、商工会に 未加入の方がおられましたら、紹介してあげてください。</p> <p>〈連絡先：業務推進課 岸本 TEL 0795-32-2161 まで〉</p>		



全国I600商工会の頂点に!!
平成30年度経営支援事例発表全国大会で
横畑沢磨主任が最優秀賞獲得

平成30年12月10日に福岡県中小企業振興センターで開催された、平成30年度経営支援事例発表全国大会において、地方予選を勝ち進み近畿ブロックの代表として出場した本会経営支援課の横畑沢磨主任が最優秀賞(日本一)の栄に輝いた!

「事業計画で勝ち取った『親父』の信頼」と題して事業承継や補助金支援等をテーマに発表。会場には(株)ENDO(中区岸上)の遠藤広章社長が遠路応援に駆けつけ、小寺会長以下、急遽結成した応援団が見守るなか、「これまでにお世話になった様々な方へ大きな感謝の念を胸に登壇した(本人談)」と、堂々たる見事な発表だった。

審査委員長を務めた明治大学経済学科長の森下正教授は「伴走型支援において至誠(しせい)を貫き、積小為大(せきしょういだい)に繋がっている」とコメント。平成28年度の後藤泰樹課長に続き、全国で初めて単一商工会に2人目の日本一が誕生した多可町商工会は、その支援レベルの高さを全国に知らしめることになった。



横畑主任発表の堂々たる発表の様子



全国連の森会長から最優秀賞を授与



全国各地から集結した約500人もの役職員

杉原紙NEXTプロジェクト
これからの
杉原紙ブランドを
創る

未来創造実践部が中心となって多可町とともに立ち上げた「杉原紙NEXTプロジェクト(会長..坂本規文)」が、杉原紙の今後の普及啓発と、ビジネスの発展を目指して、第1回杉原紙アイデア商品コンテストを実施。

全国各地から66点の応募があり、最優秀賞・優秀賞・佳作各1点を含む計10点の入賞作品を決定し、11月17日に行われた「杉原紙シンポジウム」にて、表彰式と展示を行った。

今回の目的は、「ビジネスの発展」であり、あくまでも「作品」ではなく「商品」となりうるものを基

準に選定したので、正直見た目には派手さはない。しかしながら、これらの作品と今回の試みは「杉原紙らしさ」をしつかり意識したブランドづくりを進めていくために必要な「前向きな一歩」になったことは間違いない。



注目を集めたシンポジウムでの作品展

仕事百科事典

このまちで働きたくなる
出逢いを求めて

求人側と求職側の効果的なマッチングを目指して、参加対象者を4行程に分けて実施するという初めての試みを行った、仕事見学バスツアー「仕事参観日」。

8月24日の高校生版を皮切りに、11月28日は60歳未満男女対象の「一般版」、12月11日は60歳以上男女の「シニア版」、12月12日は60歳未満女性の「女性版」をそれぞれ開催した。

見学事業所は延べ16社。会社説明や工場見学などの「ゲンバ」をそれぞれの方法で紹介。参加者からは「多可町にこんな会社がある

とは知らなかった」、「とても有意義だった」との声があがった。また受入事業所からは「こういった機会はとても貴重。こちらとしても勉強になった」、「継続してほしい」という意見があった。

人材不足は1回の事業で解決できるようなやさしい問題ではない。こういった活動を続けていくことで、やがて根が張り、花が咲いていくものである。



工場内で説明を聴き入る高校生

北はりま
職業訓練センターからのお知らせ

「プロが教える! 播州織入門講座」を開設
北播磨地域の地場産業として歴史と伝統を誇る基幹産業「播州織」の商品企画から出荷、品質評価に至るまでの全工程の基礎知識を学ぶ講座です。

日程: 平成31年1月15日・17日・22日
24日の4日間
いずれも午後1時30分より
4時30分まで

場所: 北はりま職業訓練センター
(西脇市平野町1-89-1)
講師: 兵庫県立工業技術センター織維工業技術支援センター職員
定員: 25名
(申込期限: 1月10日(木))
受講料: 6,000円(雇用保険未加入の場合は9,000円)

*訓練修了者には兵庫県知事認定の「修了証書」が交付されます。
*雇用保険加入者は申込書に雇用保険被保険者証のコピーが必要です。
申込・お問い合せ先
北はりま職業訓練センター
☎(07995) 23,4326まで

平成30年分
所得税確定申告相談会のお知らせ

【日時】 2月13日(水)
午前 10時~12時
午後 1時~4時
【会場】 ベルディーホール1階会議室
【内容】 税理士による確定申告書の作成指導・作成済み申告書の收受の收受

【注意】
・どなたでも無料で利用できます。
・不動産や株式の譲渡及び相続税・贈与税の申告相談は行いません。
詳しくは西脇納税協会にお問い合わせいただくか、西脇納税協会ホームページをご覧ください。
公益社団法人 西脇納税協会
☎(07995) 22,2842